

「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム



を活用した学習の事例（指導案等）



概 要	
学年・教科・単元等	中学校 2 年生・国語科・近代の歌人が SNS を使ってみた
活用方法	〔思考力、判断力、表現力等〕 C (1) オ「考えの形成、共有」の資質・能力を育成するために、「SNS 風の短歌鑑賞文」を書く言語活動を設定している。知識構成型ジグソー法を単元全体に組み込み、問いの探究のために調べ学習を行う「自分で取り組む」やエキスパート活動・ジグソー活動で共有する「広げ深める」の過程の充実に重点をおいている。
成果等	「自分で取り組む」の場面では、ワークシートを工夫したことで、語句や短歌の意味等をわかりやすく整理することができた。授業者が生徒一人一人の学習状況を把握し、付箋でコメントをするなど形成的評価を適切に行うことで、生徒の学習意欲の向上や困り感の解消につながった。「広げ深める」の場面では、エキスパート活動・ジグソー活動を通して、「近代と現代の共通点や相違点」に関する議論を行うことで、生徒それぞれの短歌に対する考えを広げたり深めたりすることができた。

1 単元名「近代の歌人が SNS を使ってみた」 教材名「短歌の味わい」、「短歌十首」

2 単元の目標

- ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる [知識及び技能] (3) イ
- ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 [思考力、判断力、表現力等] C (1) オ
- ・言語がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。 「学びに向かう力、人間性等」

3 指導事項に合致した言語活動とその特徴

指導事項に合致した言語活動として「近代の短歌の鑑賞文を SNS 風に表現すること」を位置付けた。鑑賞文を書くためには、短歌に描かれている情景や心情を正確に読み取る必要がある。まずは辞書や資料を使って短歌について調べて内容を読み取る時間を設定することで、「現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる」という目標を達成できる。また、短歌に対して自分が抱いた想いや考えを SNS にコメントするという学習活動を展開することにより、近代の短歌を現代的な感覚で味わうことができ、「文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる」という目標を達成できると考える。

4 単元について

(1) 教材観

本教材は、近代から現代の短歌 14 首によって構成されている。短歌には人々の想いが豊かに表現されているが、それをたった 31 音の言葉から読み解かなければならない。一つ一つの言葉に基づき、描かれている情景や作者の心情に思いを馳せながら鑑賞文を書かせるのに最適な教材であるといえる。今回は教科書に掲載されている短歌の中から、近代を代表する歌人、石川啄木・斎藤茂吉・与謝野晶子の短歌を取り上げる。作者がそのとき置かれていた状況や、作者のものの見方、考え方を理解するために、それぞれの歌人の短歌を 2 首ずつ加え、計 9 首を教材として学習することとした。読み解いていくと、100 年の時を隔てても、好きな人を想う恋心や、母を大切に想う家族愛など共通するものがあると気付ける教材である。そこで本単元では短歌に親しみながら、短歌に表れているものの見方や考え方を理解し、自分の考えをもつことができる力を育成していく。

(2) 生徒の実態 (省略)

(3) 指導観

短歌の鑑賞文を書くという学習活動に取り組むことで、31 音から世界を広げ、読み取った内容を具体的に表現する力を伸ばしたいと考える。しかし、古語が用いられ、時代背景も現代とは異なる短歌を深く味わって鑑賞文を書くためには、短歌への距離を縮める必要がある。そこで、鑑賞文を SNS 風を書く活動を設定する。短歌に表れているものの見方や考え方について自分の意見を書くときには、SNS にコメントする形式をとり、その際のワークシートは生徒の興味を引くように、SNS を模倣したものを使用する。

1 次では短歌の基本事項を学習する。2 次ではまず個人で辞書や資料を用いて短歌の内容や当時の状況を捉えさせたい。次にグループ学習で短歌をさらに深く味わい、現代と共通する部分や異なる部分を考えさせたい。3 次では SNS 風に鑑賞文を書き、31 音から広がる世界を具体的に表現させ、表現方法は異なれども「伝えたい」と思う瞬間は時代を超えて共通するものがあることに気付かせたい。

様式 2

5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
短歌に描かれている内容を読み取れている。(3)イ)	「読むこと」において、短歌に描かれている心情及び情景に対する自分の考えを書いている。C(1)オ	① 進んで短歌について調べ、情景や心情を読み取ろうとしている。 ② 進んで短歌に対する自分の意見を書こうとしている。

6 指導と評価の計画 (5時間扱い)

学習過程	時間	学習内容・学習活動	評価規準・評価方法等
一次 (見いだす)	1	<ul style="list-style-type: none"> ・単元全体の流れを知る。 ・短歌の基本事項を学習する。 ・短歌9首を音読する。 	[主体的に学習に取り組む態度] ① <ノート>
二次 (自分で取り組む)	2	<ul style="list-style-type: none"> ・辞書や資料を用いて短歌の情景や心情を読み取る。 	[知識・技能] <ワークシート> [主体的に学習に取り組む態度] ① <ワークシート>
(広げ深める)	3 本時	<ul style="list-style-type: none"> ・エキスパート学習で短歌の理解を深める。 ・ジグソー学習で短歌の説明をする。 ・近代と現代の共通点や相違点を話し合う。 	[知識・技能] <ワークシート> [思考・判断・表現] <ワークシート> [主体的に学習に取り組む態度] ①② <ワークシート・グループトーク>
三次 (まとめあげる)	4 5	<ul style="list-style-type: none"> ・短歌の鑑賞文を SNS 風を書く。 	[知識・技能] <ワークシート> [思考・判断・表現] <ワークシート> [主体的に学習に取り組む態度] ② <ワークシート・グループトーク>

7 本時の指導 (3/5)

(1) 本時の目標

- ・短歌を味わい、現代を生きる自分との共通点や相違点を指摘することができる。

[思考力、判断力、表現力等] C(1)オ

様式 2

(2) 展開

過程・時配	学習内容と学習活動	指導・支援 (○) と評価 (◇)	備考
<p>導入 (見いだす) 5分</p> <p>展開 (自分で取り組む) 10分</p>	<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 近代と現代の共通点と相違点は何か。 </div> <p>2 【エキスパート学習】 前時に個人で調べた内容をもとに、エキスパートグループで課題に取り組む。</p>	<p>○不足していることを補い合ったり、他の人の意見を取り入れたりするよう指導する。 ○解釈に明らかな誤りがないか確認する。</p>	<p>ワークシート 古語辞典</p>
<p>《エキスパート A》</p> <p>○不來方のお城の草に寝ころびて 空に吸はれし 十五の心 ○やはらかに柳あをめる 北上の岸边目に見ゆ 泣けとごとくに ○ふるさとの訛なつかし 停車場の人ごみの中に そを聴きにゆく</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「泣けとごとくに」とは、誰が、誰に？ ・停車場とは具体的にどこ？ ・「そを聴きにゆく」のはなぜ？ 			
<p>《エキスパート B》</p> <p>○みちのくの 母のいのちを 一目見ん 一目みんとぞ ただにいそげる ○死に近き 母に添寝の しんしんと 遠田のかはづ 天に聞ゆる ○のど赤き 玄鳥ふたつ 屋梁にゐて 足乳根の母は 死にたまふなり</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「母のいのちを一目見ん」とはどういうこと？ ・この3首はなぜこの順番に並んでいる？ 			
<p>《エキスパート C》</p> <p>○なにとなく 君に待たるる こちして 出でし花野の 夕月夜かな ○小百合さく 小草がなかに 君まてば 野末にほひて 虹あらはれぬ ○ああ皐月 仏蘭西の野は 火の色す 君も雛嚳粟 われも雛嚳粟</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ「花野」に行くの？ ・「君」を待っているときに見える景色は？ ・「雛嚳粟」は何色？ 			
<p>(広げ深める) 25分</p> <p>まとめ (まとめあげる) 10分</p>	<p>3 【ジグソー学習】 ジグソーグループをつくり、エキスパートグループで学習してきた内容を教え合う。</p> <p>4 【クロストーク】 ジグソーグループで、短歌に描かれている近代の世界と、現代を生きる我々との共通点や相違点について話し合い、発表する。</p> <p>5 まとめをする。 発表を聞いて、近代と現代の共通点と相違点を書く。</p>	<p>○説明が困難な生徒のジグソーグループには、同じエキスパートグループからもう1人の生徒を配置し、4人グループになるよう配慮をする。</p> <p>◇近代と現代の共通点や相違点を書いている。 〔思考・判断・表現〕 <ワークシート></p>	

(3) 板書計画

<p>短歌の味わい</p> <p>近代の歌人がSNSを 使ってみた</p>	<p>近代と現代の共通点と相違点は何か。</p> <p>・やわらかに 柳あをめる… ・ふるさとの 訛なつかし… ・不來方の お城の草に…</p>	<p>・みちのくの 母のいのちを… ・死に近き 母に添寝のしんしんと… ・のど赤き 玄鳥ふたつ…</p>	<p>・白鳥は 悲しからずや… ・何となく 君に待たるる… ・小百合さく 小草がなかに…</p>	<p>【共通点】</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>【相違点】</p> <p>・</p> <p>・</p>
-------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------